二市二町（新津・五泉・村松・小須戸）一体となって下水道整備へ

流域下水道計画

昭和70年完成をめざして新年度から事業開始

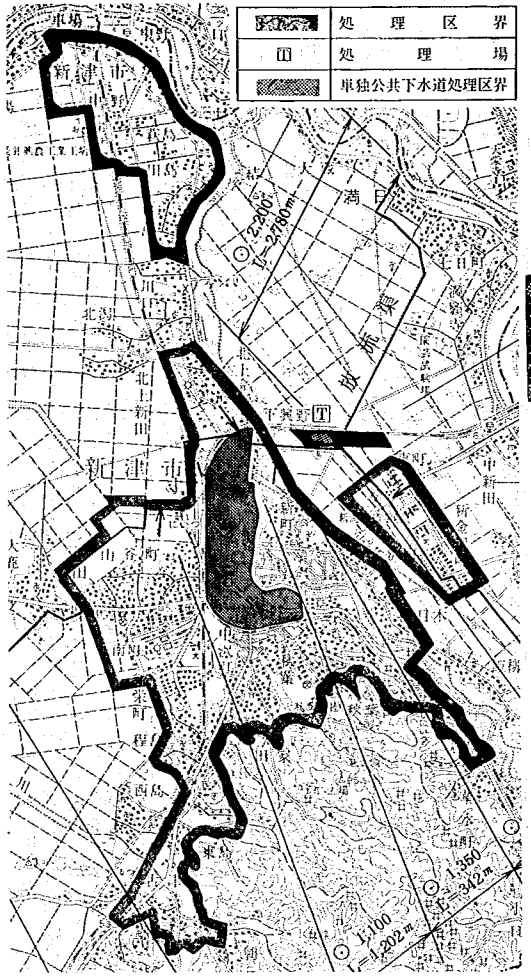
さる二月九日、新潟県都市計画地方審議会で「信濃川下流流域下水道新津処理区」の計画が承認されました。

いま市では、市単独で、清潔な環境づくりをめざして精力的に下水道建設に取組んでいますが、この流域下水道計画が実施されることにより、より効率的に下水道建設が進むことになります。

また、村松、五泉と一体となって下水道整備がはかられるため、能代川の浄化もおおいに期待されます。

今号は、この流域下水道計画の概要をお知らせします。

流域下水道の終末処理場は、現在市が工事を進めている隣に建設されます



合同下水道で効率よく

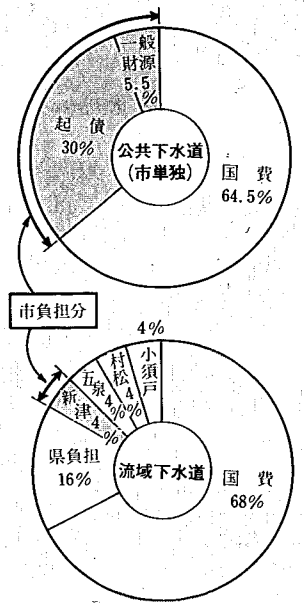
流域下水道――新しい言葉で、なじみが薄いかもしれません。でも本質的には、当市が現在進めている下水道事業と同じものです。

汚水を集めて高級処理し、河川に放流することに変わりはありません。

市が単独で進めている下水道事業と最も違う点は、市町村のワクにとらわれず、汚水を最も効率的に集めて処理する、広域的な合同下水道ということです。

信濃川下流の流域下水道計画がたてられたのが昭和四十九年。信濃川の水質保全を大きな目標にしていますが、この流域下水道は右の図のように五つの処理区からなっています。このうち新潟処理区はすでに四十九年から工事が始まっており、五十五年度中には処理開始の予定です。

終末処理場建設費の負担割合



軽減される市の負担

一般に下水道のはたらきとして、

○河川の水質汚濁の防止

○し尿処理の合理化

○快適な生活環境づくり

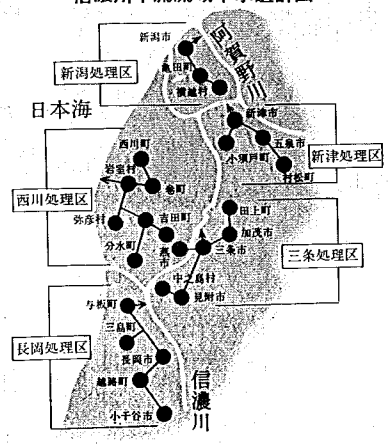
などがあげられますが、流域下水道は、流域を一つの単位とすることにより、各市町村が個別に施設を作る場合に比較して、さらに次の利点があります。

▼広域のため、地形に沿ってより良い位置に処理場を決めることができます。

▼処理施設がまとまるので、施設の建設費や維持管理の費用をいちじるしく軽減することができます。

特に当市にとって喜ばしいことは、将来的にみた場合、市単独で工事を進めるより、はるかに財政負担が少ないということです。上のグラフは終末処理場建設費の国、県、市の負担割合をみたものですが、流域下水道に参加することによって、こんなにも市の負担が軽くなるのです。

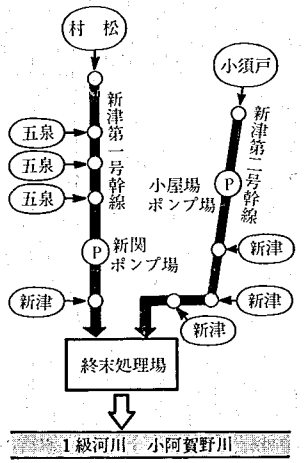
信濃川下流流域下水道計画



終末処理場は県が建設

今回、計画が承認された新津処理区は、新津市、五泉市、村松町、小須戸町の二市二町を処理区としています。下の図のように、新津第一号幹線、新津第二号幹線で集められた汚水は、現在、当市が建設中の処理場に隣接して設けられる流域下水道の終末処理場で処理し、小阿賀野川に放流する計画です。下水道建設の大きな目的の一つに環境保全ということがありますから、もちろん放流水の水質は厳しくチェックされます。

なお幹線管きょと終末処理場は県が主体となって工事を進め、幹線へつなぐまでの下水管きょは、それぞれの市町で工事を進めることになっています。



五十八年には一部供用開始

用地買収をはじめ、本格的な工事は新年度から始まります。この計画全体が完成する昭和七十年には、一日当たり十二万立方メートル、十一万三千人分の汚水処理が可能になりますが、早ければ昭和五十八年頃には一部供用を開始できる見込みです。

なお当市で予定されている汚水処理区域は上の図のとおりですが、昭和七十年には、面積にして約八百六十ヘクタール、約四万九千人分の汚水処理が可能になります。

お買物、ご用命は市内で

祝儀・仏事式菓子
ニイツ銘菓 雪かこい
駿河屋
ニイツ本町2　TEL (2)0543
銘菓 最勝餅・松坂羊かん
田家屋
ニイツ本町4　TEL (2)0430

進入学記念品贈呈セール
ステレオにアームスタンドつき
ラジカセにまんが時計つき
新町2丁目
田村電機商会
TEL 代2・0653

お買物、ご用命は市内で

謡曲 いっしょに楽しみませんか？
宝生流囃託
古谷　エイ子
新津市中野 274　TEL 2－2666

日曜大工用品販売
電動工具・大工道具・金物・木材他
休日 7日・17日・27日
木造住宅なら新築でも修理でも
(有)新生工業
新町1丁目(ガス会社の前)
TEL 2－1873・夜 2－0315